

インフルエンザ予防方法



今年は9月よりインフルエンザが出ています。高熱・関節の痛み等が伴い人によっては重症化する恐れもあります。流行を防ぐためには「原因となるウィルスを体内に侵入させない事」「周囲にうつさないようにする事」が重要です。インフルエンザ感染を広げないように一人一人が「かからない」「うつさない」対策をしましょう。

予防方法

1. 正しい手洗い
手は色々な物に触れています。帰宅後・食事前等に手に付いたウィルスを洗い流しましょう。
2. 普段からの健康管理
免疫力が弱っているとうつりやすくなります。普段から十分な睡眠と バランスの良い食事に心がけてましょう。
3. 適度な湿度を保つ
空気が乾燥すると、のど粘膜の防御機能が低下します。加湿器等を使って湿度を50%～60%に保つと効果的です。
4. 人込みや繁華街への外出を避ける
人が多くいる場所はうつる可能性があります。

※予防接種

インフルエンザが発病した後、1週間程度で回復しますが、肺炎や脳症等の合併症が現れてしまう方もいます。予防接種を受けることで合併症を予防する事が出来たり、かかった時に症状が軽くなる事があります。(松下)

研修

9月18日に「コミュニケーションスキル向上」をテーマに講師を招いて内部研修を行いました。コミュニケーション研修というと「色々な特徴、傾向を知り、相手の方に自分をいかに合わせるか」という内容の研修が多いですが、今回の研修は「自分の特徴を知り、自分の特徴、傾向を調整する力を身につけよう」というポイントで企画をしました。最初は緊張した雰囲気の中スタートした研修でしたが、ワークや隣の人とコミュニケーションをとっている間に緊張も解け、自分の傾向を学びながら笑い声が響く、良い「コミュニケーションスキル向上」研修となりました。

施設では利用者の方はもちろん、職員、企業の方、ヘルパー事業所の方など様々な方とコミュニケーションを図る機会があります。関わる方、お一人お一人と良いコミュニケーションを築き、皆さんに満足してもらえるよう研鑽しながら努めていきたいと思ひます。(桑原)

お歳暮カタログ

トマさんソース スペシャルセット

平成30年度岩手県ふるさと食品コンクールにて「優秀賞」と「さんてつ特別賞」をダブル受賞、岩手県水産加工品コンクールにて「岩手県民特別賞」を受賞したトマさんソース(ミートソース風)は、かたつむり自社栽培の高糖度ミニトマトと大船渡の特産品「さんま」で作られています。

ソースは素材に配慮し、「アレルギーなし」で仕上げていますので、お子様からお年寄りまで安心してお召し上がりいただけます。

そのため、セットの Pasta もグルテンフリーの米粉 Pasta をチョイスしています。

真空米は陸前高田市の復興ブランド米「たかたのゆめ」です。

美味しく、安全に、新しいさんまの食べ方をお試ください。

詳しくは、お歳暮カタログをご覧ください。

カタログのご請求・お問い合わせ 03-5849-2028 (ギフト担当係)



OH! YATTA!!

オー! ヤッター!!



発行 足立区大谷田就労支援センター・足立区大谷田ホーム 発行責任者 市原 純哉

〒120-0001 東京都足立区大谷田 1-44-3 TEL 03-3605-6762 FAX 03-3605-7037 URL <http://www.ooyata.com>

令和元年 11 月 30 日発行

レクリエーション外出

10月28日、10月30日、11月5日の3日間でレクリエーション外出を行いました。お客様からお仕事をいただいておりますので、全員ではなく順番に越谷レイクタウンに行ってきました。当初は、酒々井アウトレットに行く予定でしたが台風の影響で安全面を考慮し、利用者会の方と話し合いを行って目的地の変更を行いました。

越谷レイクタウンでは、沢山のお店がある中から各々の行きたい場所や自分のお土産、ご家族のお土産を買ったり好きなものを食べたりされました。実際に買いたいものを見ただけで予定より高かったり、買いたいものが沢山あったりする方もいらっしゃいました。今後も、買いたいものが買えたり、充実した生活が送れるように利用者の皆様と共に沢山の仕事をしながら工賃が今よりも増えるように取り組み、来年もまた利用者会主催の外出に行きたいと思ひます。(関口)



三七会秋の祭礼

宵宮

大谷田障がい福祉施設では、毎年秋には地元自治会の「三七会」の方々と一緒に秋祭りを行っています。今年も10月5日（土）は宵宮、10月6日（日）には本宮（神輿）が盛大に行われました。

宵宮では、自治会の方と施設の職員、利用者の方が協力し、神輿の組み立て、宵宮の会場準備を行いました。宵宮本番では、祭りのお囃子の音楽、提灯、子供たちのはしゃぐ声がお祭りムードを盛り上げます。

模擬店の開店時間を例年より1時間早めた「17時から」にしたため、たくさんの地域の方に来て頂くことができました。「フランクフルト」「チキンナゲット」「やきそば」「飲み物」「ゲーム」など多くの模擬店が出ました。その他、模擬店の売り子としても利用者の方が大活躍！ソース煎餅売り場では、ソースの種類が3種類になり（ソース、ミルク、チョコ）何が一番人気か利用者さんと話が盛り上がりました。地域の方々が続々と来られ、行列ができてしまう程人気があり、1人2回、ルーレットを回し最高枚数90枚出た時はみんなで拍手をしました。あっという間にソースせんべいは完売となりましたが、やはりソースの1番人気は定番の「ソース」でした。各売り場では利用者の方が「いらっしゃいませ!」と大きな声で呼び込みを行うなど、地域の方との交流を楽しんでいる様子でした。

ビンゴ大会では、今年も利用者の方が司会、ビンゴの番号とり、景品渡しに大活躍！書かれた数字と自分のカードをにらめっこしている子供たち、ビンゴになって景品をもらいに無邪気に走ってくる人たちなど、それぞれの形で「祭り」を堪能していました。（寺本）



本宮

本宮では朝、氷川神社でお神輿に魂入れを行いました。センターに戻り、今年は大きなお神輿で町内を練り歩きました。午前中は雨が降りそそぐ中、威勢よくお神輿を担ぎました。途中の休憩所では、飲み物やお菓子、暖かい煮物などふるまわれました。お昼には恒例のカレーライスでお腹を満たし、みなさん大満足でした。午後には雨も上がり、大きなお神輿に加え、今年は小さいお神輿も町内の子供たちが担ぎました。地域の皆さまとふれあいながら、元氣よく練り歩き、楽しい一日となりました。（本田）

